

# 清里まちづくり No.15 2009年12月

企画・編集・発行 清里まちづくり協議会 事務広報部会

清里まちづくり協議会事務局

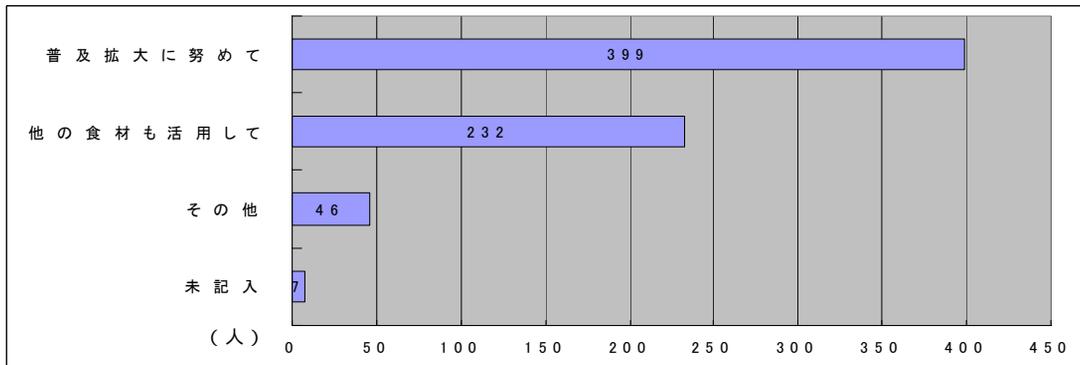
〒370-3573 前橋市青梨子町339 清里公民館内

TEL251-9005 FAX255-0341

<http://www.city.maebashi.gunma.jp/>まちづくり・市民参加

「清里まちづくり広報（第14号）」で掲載した「まちづくりアンケート調査結果」の未掲載部分を紹介しています。

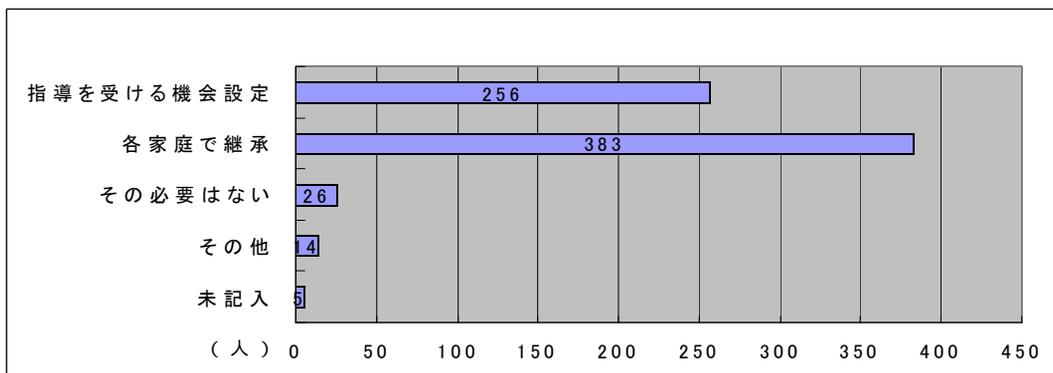
（質問6）清里焼きを開発し諸行事に制作販売していますが、どうお考えですか。



（説明6）

郷土料理と食育部会で郷土の食材を使用したレシピの開発について協議したところ生み出されたものが枝豆を活用した「清里焼き」です。「清里ふるさと祭」や清里地区文化祭をはじめ各種行事で販売していますが、おいしいということで好評を博しています。さらに、「普及拡大に努めてほしい」が58.3%と期待は大きい。また、地場産としてほうれん草、玉ねぎ、ブロッコリーなどの産地でもある。食育部会で地区の皆さんからの提案などをいただきながら努めていきたいと思えます。また、「その他」の意見として「清里焼き」を知らなかったという意見もあるので、そのPRに努める必要もあるようです。その他の意見としては、「無理をせず現状の取り組みを続けて伝統料理にしていくと良い」、「もっと宣伝した方が良い」、「行事の時だけでなく家庭でも作れるように作り方を教えてほしい。材料を枝豆としてもいろいろレシピが考えられると思います」などがありました。

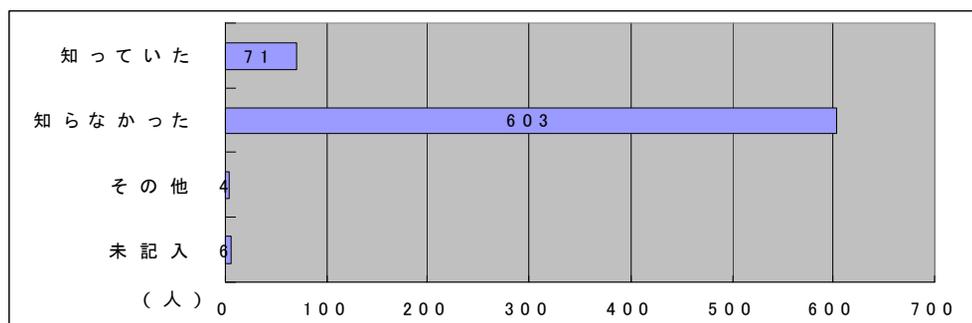
（質問7）伝統的な料理を次代にいかに関承していったら良いか。



（説明7）

郷土の先人により生まれ代々に継承されて来た伝統的な料理は、また次代へ「おふくろの味」として継承されなければなりません。例示した「おっきりこみ」、「すいとん」、「ごまよごし」などを、どう継承したら良いか調査したところ、「各家庭で継承されれば」が56.0%と望ましい結果が出ています。核家族化が進む団地とか新興住宅地に居住する若夫婦の方々は「高齢者の方から指導を受けたい」とする意見が37.4%も見られます。地区内清寿会の方々や食生活改善推進員の方々から指導を受けられる機会も必要になるでしょうか。「その他」としては、「レシピがあると良い」、「本来のレシピで給食に出す」、「子どもたちが行事する時にレシピ付きで試食されてはどうでしょうか」、「老人会の方に協力いただいでぜひ機会を作ってください」などの意見が寄せられました。

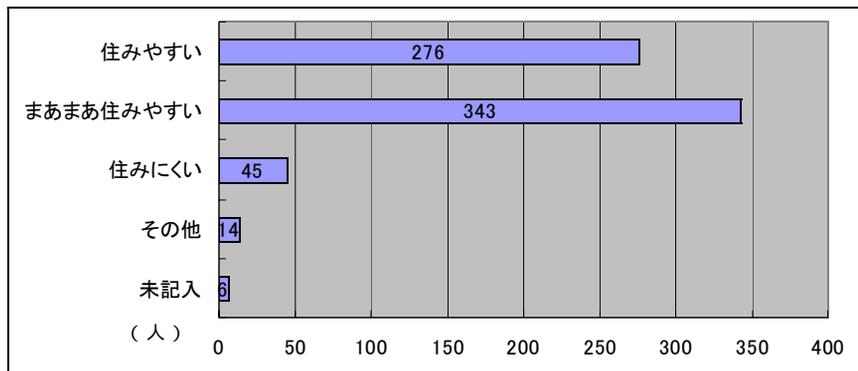
（質問8）清里地区のまちづくり活動が前橋市役所ホームページ内の「まえばしSNSまえりあ」のサイトに登録され、情報発信されていることをご存知でしょうか。



（説明8）

前橋市ホームページの「まえりあ」のサイトに登録され、情報発信されていることを「知っていた」とする人が10.4%と低いのに驚きました。従って「知らなかった」という人が88.2%となっています。若い人々はインターネットによる情報発信、情報収集に熟知しているが、高齢者の方々はパソコンの使用にも慣れていないためと思われれます。「その他」の意見として「知る情報が少なすぎ」があります。

**(質問9) 清里地区は住みやすい地域ですか。**



**(説明9)**

清里地区内居住者の満足度を調査したところ、「住みやすい」が40.3%、「まあまあ住みやすい」が50.2%となっており、合わせると90.5%の方々が満足している答えています。平成13年度のアンケート調査結果では、「住みやすい」、「まあまあ住みやすい」が82.2%となっており、居住満足度が向上しているといえます。「その他」の意見では、「全体的に住みやすい地域と思う」、「横のつながりが年々少なくなっている」、「子どもの遊べる場所があっても良いと思う」、「行事が多過ぎて働いている人には負担になる」などがあります。「住みにくい」と回答している人の多くは、公共交通機関の不足、近くにスーパーがない、閉鎖的で新しい人が入りにくいなどが挙げられています。

**(質問10) その住みやすい理由は何ですか。(複数回答)**

住みやすい理由	件数
小さな時から住んでいるから	189
コンビニやファーストフードの店が近くにあるから	149
公園など外で遊べる所があるから	125
公民館図書室などが近くにあるから	216
地域の行事や祭が楽しいから	105
塾や習い事がいろいろ選べるから	15
交通が便利だから	81
商店街(大型商店街)が近くにあるから	234
子どもたちを大事にしているから	170
その他	35

「住みやすい」、「まあまあ住みやすい」の居住満足度の内容について調査したところ、「大型商店街が近くにあるから」が37.8%と1位、「公民館図書室が近くにあるから」が34.8%、「小さい時から住んでいるから」が30.5%、「子どもを大事にしていると思うから」が27.4%、「コンビニやファーストフードの店が近くにあって便利だから」が24.1%と、生活上の便利さ、子どもを大切に作る風土などを挙げています。

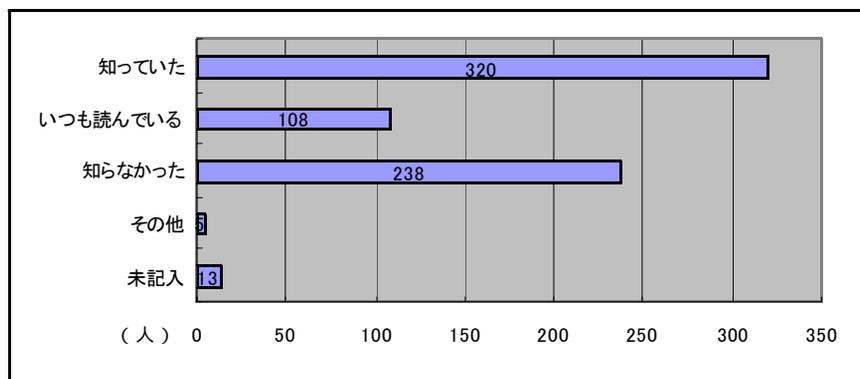
災害のない、自然環境に恵まれ、生活が便利で豊かな人間関係の得られる「生活の質の向上」を求めているようです。

**(質問11) 清里地区をどんなまちに発展させたいですか。(複数回答)**

順位	どんなまちに発展させたいか	件数
1	年をとっても安心して暮らせるまち	499
2	子どもがのびのび育つまち	443
3	住み良い(暮らしやすい)まち	340
4	安心して一人で歩けるまち	302
5	気楽に「おはよう」などの挨拶、会話が出来るまち	292
6	若者が夢を持って暮らせるまち	290
6	みんな仲良く交流出来るまち	290
8	歴史や文化の香りが感じられるまち	277
9	地区や地域で協力、助け合いが出来るまち	248
10	水や空気がきれいなまち	245
11	気持ちが安らぐ花や緑のある町	226
12	災害に対して安全なまち	214
13	交通事故の少ないまち	207
14	住民の心の豊かさが感じられるまち	201
15	障害を持つ人が生活しやすいまち	190
16	ごみや落書きのないきれいなまち	184
17	四季折々の自然の風景を楽しめるまち	175
18	働き盛りの人が元気に暮らせるまち	174
19	生きがいを持って暮らせるまち	158
20	交通機関の発達したまち	117
21	ふるさと意識が持てるまち	108
22	生涯を通じて学習出来るまち	101
23	健康をテーマとしたまちづくり	87

これからの清里地区の発展を考える時もっともな意見です。清里地区の皆様方が力を合わせて、その実現を図りたいと思います。

**(質問12) 「まちづくり広報」を知っていましたか。**



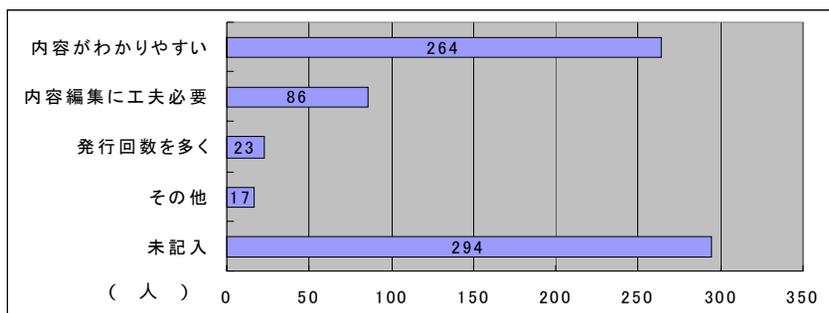
**(説明12)**

「まちづくり広報」は、原則年4回発行し、清里地区の皆様方にまちづくりについて周知を図り、ご協力をいただけるよう努力しています。「知っていた」、「いつも読んでいる」を合わせると62.6%となるが、「いつも読んでいる」が15.6%と非常に低い数字なのが残念です。また、「知らなかった」が34.8%もあり、3人に1人は「知らない」と回答していることとなります。

**(説明13)**

「まちづくり広報」について聞いてみると「内容がわかりやすく良い」が38.8%あり、「もっと発行回数を増やしてほしい」が3.4%である。「内容、編集に工夫が必要である」が12.5%となっていますが、清里地区の皆様方に親しまれ、喜んで、待ち望まれているような広報になるよう努めたいと思います。

**(質問13) 「知っていた」、「いつも読んでいる」と回答した方にお聞きします。**



**「まちづくりアンケート調査」へのご協力有難うございました**

質問14では、「これからのまちづくり活動で、特に力を入れてほしいこと」を多くの方々からご記入いただきましたが、紙面の都合で掲載出来ませんので、ご了承くださるようお願いいたします。いただいた貴重なご意見は今後発行するまちづくり広報で紹介してまいります。多くの皆様のご協力有難うございました。